

第4回 U-40企画セッション

若手循環器医の5つのストーリー 若手として、そして先輩として ver.2.0

日本循環器学会関東甲信越支部ダイバーシティ委員会U-40部会は、
今回「多様性」の1つの形として「関東甲信越地区の地域ごとの現状」に着目し、
様々な地域の先生方にそれぞれのキャリアのストーリーや施設の魅力、
推しポイントを紹介いただくセッションを企画しました。
一言で循環器科と言ってもどこも同じじゃない！
循環器科を志す学生、研修医や若手医師、そしてもちろん
ベテラン医師の皆さまも奮ってご参加下さい。



2023年
12/16 ^土 sat
13:20~14:50
ステーションコンファレンス東京
5階 501B(第IV会場)

座長 **森 仁**
(埼玉医科大学
国際医療センター)

中田 千穂
(杏林大学医学部付属病院
第二内科)

演者 杏林大学における医師の
働き方に関わる取り組み
竹内 真介
(杏林大学医学部付属病院
第二内科)

働き方改革に向けての取り組み
～医師として、医局として、病院として～

堀越 健生
(山梨大学大学院総合研究部
内科学講座 循環器内科学)

東京医科歯科大学循環器内科の
魅力と今後の役割

大森 真理
(東京医科歯科大学
循環制御内科学)

大都会にある開放的な医局、
東京医科大学病院

小林 正武
(東京医科大学
循環器内科)

NO研究を追い掛けて
～東京、Boston、所沢～

足立 健
(防衛医科大学校
循環器内科)

